

令和2年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年2月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 令和2年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	5,960	0.1	851	26.4	971	19.1	207	116.6
31年3月期第3四半期	5,957	4.4	674	4.4	815	16.9	95	77.3

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 693百万円 (82.5%) 31年3月期第3四半期 379百万円 (42.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	4.62	
31年3月期第3四半期	2.13	

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第3四半期	24,063	11,383	29.5
31年3月期	20,827	10,713	33.2

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 7,108百万円 31年3月期 6,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期				0.50	0.50
2年3月期					
2年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合後の基準で換算した平成31年3月期の1株当たり年間配当金0円50銭となります。

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	6.0	700	1.7	900	6.8	320	15.3	7.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期3Q	45,099,320 株	31年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	2年3月期3Q	92,950 株	31年3月期	92,066 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期3Q	45,006,785 株	31年3月期3Q	45,008,500 株

(注)当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・輸出は伸び悩んでいるものの、良好な収益環境を背景とする設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が続かなかでの、個人消費の持ち直しなど国内需要に牽引され穏やかな回復基調が続いております。

しかしながら、米中貿易摩擦、中国経済の動向など先行き不透明な状況にあります。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、5,960百万円と前年同四半期に比べ3百万円（0.1%）増加しました。また、自社施工をしたマンションの販売による収益増及び原価低減、固定費等のコストの削減により、営業利益は、851百万円と前年同四半期に比べ177百万円（26.4%）増加しました。経常利益は、971百万円と前年同四半期に比べ155百万円（19.1%）増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は、207百万円と前年同四半期に比べ111百万円（116.6%）の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、押出機・試験機等の売上は前年同四半期と比較して堅調に推移したものの、プリント基板の販売等が伸び悩み、売上高は2,104百万円と前年同四半期に比べ53百万円減少し、セグメント利益は3百万円と前年同四半期に比べ30百万円減少となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、自社施工マンションを売却したことなどにより、売上高は4,252百万円と前年同四半期に比べ76百万円増加し、セグメント利益は、マンションの販売における収益増及び原価低減、固定費削減の努力により、799百万円と前年同四半期に比べ260百万円の増加となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は244百万円と前年同四半期に比べ20百万円減少し、セグメント利益は、31百万円と前年同四半期に比べ42百万円の減少となりました。

りました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,236百万円増加し、24,063百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、2,566百万円増加し、12,680百万円となりました。主な要因は、長期借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ670百万円増加し、11,383百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、令和元年5月20日の「平成31年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,673,051	3,264,226
受取手形及び売掛金	824,843	1,173,589
たな卸資産	4,558,691	4,948,557
その他	920,551	188,693
貸倒引当金	△19,311	△22,597
流動資産合計	7,957,826	9,552,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,894,509	2,912,826
機械装置及び運搬具	1,532,240	1,530,622
土地	5,362,290	5,457,528
その他	162,073	172,806
減価償却累計額	△3,110,409	△3,228,471
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	6,610,402	6,615,009
無形固定資産		
借地権	297,891	297,891
その他	24,062	23,450
無形固定資産合計	321,953	321,341
投資その他の資産		
投資有価証券	895,732	1,617,288
関係会社株式	4,746,936	5,106,757
長期貸付金	35,489	552,210
繰延税金資産	54,808	70,800
その他	231,322	254,060
貸倒引当金	△27,352	△26,129
投資その他の資産合計	5,936,937	7,574,987
固定資産合計	12,869,293	14,511,338
資産合計	20,827,119	24,063,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	955,766	815,983
短期借入金	1,664,843	2,248,500
1年内返済予定の長期借入金	1,212,225	1,169,633
1年内償還予定の社債	284,000	113,000
未払金	282,558	188,630
未成工事受入金	28,005	7,755
未払法人税等	329,184	372,757
賞与引当金	25,330	57,060
その他	666,934	789,843
流動負債合計	5,448,848	5,763,164
固定負債		
社債	466,500	271,000
長期借入金	3,479,877	6,009,741
完成工事補償引当金	39,598	35,855
繰延税金負債	164,014	160,745
退職給付に係る負債	33,301	35,416
負ののれん	155,813	139,384
その他	325,855	265,085
固定負債合計	4,664,960	6,917,229
負債合計	10,113,808	12,680,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,814	973,814
利益剰余金	4,058,191	4,244,041
自己株式	△20,028	△20,134
株主資本合計	7,089,743	7,275,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△183,073	△171,111
為替換算調整勘定	1,440	1,960
退職給付に係る調整累計額	1,628	2,323
その他の包括利益累計額合計	△180,004	△166,827
非支配株主持分	3,803,571	4,274,754
純資産合計	10,713,311	11,383,415
負債純資産合計	20,827,119	24,063,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
売上高	5,957,812	5,960,956
売上原価	3,091,325	3,054,335
売上総利益	2,866,486	2,906,620
販売費及び一般管理費	2,192,418	2,054,853
営業利益	674,067	851,767
営業外収益		
受取利息	4,179	10,890
受取配当金	937	5,358
負ののれん償却額	16,428	16,428
持分法による投資利益	258,332	314,497
その他	17,409	60,815
営業外収益合計	297,288	407,990
営業外費用		
支払利息	92,720	85,558
支払手数料	31,246	135,315
その他	31,982	67,585
営業外費用合計	155,949	288,459
経常利益	815,407	971,298
特別利益		
固定資産売却益	42,342	11,508
特別利益合計	42,342	11,508
特別損失		
貸倒損失	—	339
固定資産除却損	32,792	0
投資有価証券評価損	190,794	—
特別損失合計	223,587	339
税金等調整前四半期純利益	634,161	982,468
法人税、住民税及び事業税	310,123	321,785
法人税等調整額	△21,792	△19,420
法人税等合計	288,330	302,365
四半期純利益	345,831	680,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	249,840	472,138
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,991	207,963

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)
四半期純利益	345,831	680,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,656	6,477
持分法適用会社に対する持分相当額	△26,576	6,703
その他の包括利益合計	34,080	13,180
四半期包括利益	379,911	693,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,078	221,141
非支配株主に係る四半期包括利益	249,833	472,142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,819,241	4,036,476	102,093	5,957,812
セグメント間の内部売上高 又は振替高	338,562	139,575	163,538	641,677
計	2,157,804	4,176,052	265,632	6,599,489
セグメント利益	33,401	538,929	74,067	646,397

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	646,397
セグメント間取引消去	27,669
四半期連結損益計算書の営業利益	674,067

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成31年4月1日 至令和元年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,754,603	4,128,038	78,314	5,960,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	349,773	124,245	166,338	640,356
計	2,104,376	4,252,283	244,652	6,601,313
セグメント利益	3,286	799,192	31,112	833,590

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	833,590
セグメント間取引消去	18,176
四半期連結損益計算書の営業利益	851,767

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。